

2022年3月期 第2四半期 決算説明資料

三洋化成 代表取締役社長 樋口 章憲



Performance through Chemistry



く<u>注意事項</u>>

この資料に記載している金額は表示単位未満を切り捨てで、その他、比率等は表示単位未満を四捨五入しております。

<免責事項>

この資料には、2021年11月17日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測等が含まれています。世界経済・競合状況・為替の変動・原料価格の動向等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

<IRに関するお問い合わせ>

三洋化成工業株式会社 経営企画本部 広報部

E-mail: pr-group@sanyo-chemical.group

会社概要



創 立:1949(昭和24)年11月1日

本 社:京都市東山区

資本金:13,051百万円

国内支社·営業所:東京、大阪、名古屋、広島、福岡

国内工場:名古屋、衣浦、鹿島、京都、川崎(サンケミカル)

従業員数:2,115名(連結)[2021年9月30日現在]

事業内容:約3,000種のパフォーマンス・ケミカルス

(機能化学品)の製造・販売

三洋化成グループ



Sanyo Sanyo 三洋化成グループ

- ●連結子会社:12社
- ○持分法適用会社:5社

- 国内(6社)
- SDPグローバル(株)
- サンノプコ(株)
- サンケミカル(株)

- サンアプロ(株)
- ○(株)サン・ペトロケミカル
- ○APB(株)

海外(8社)



- ●三洋化成精細化学品(南通)有限公司
- ●三大雅精細化学品(南通)有限公司
- ●三洋化成(上海)貿易有限公司



Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.



- SANAM Corp.
 - Sanyo Chemical Texas Industries, LLC OSunrise Chemical LLC



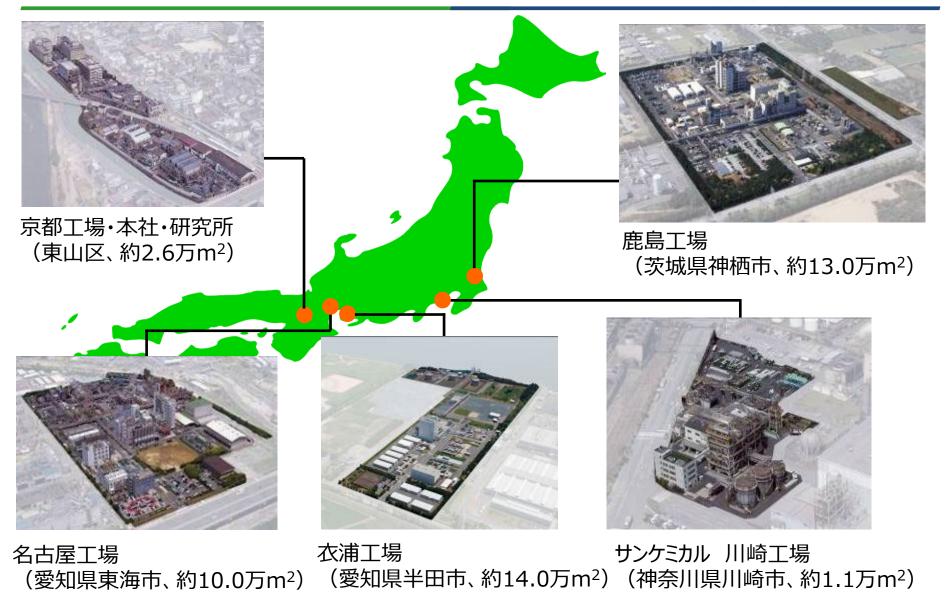
- SDP GLOBAL (MALAYSIA) SDN.BHD.
- 物流・サービス
- ●三洋化成ロジスティクス(株) ○塩浜ケミカル倉庫(株) ○(株)サンリビング

その他の子会社・関連会社:

韓国三洋化成(株) 台湾三洋化成股份有限公司 San Nopco (Korea) Limited 韓国三洋化成製造(株) San Nopco (Shanghai) Trading Co., Ltd. DaXiang International Trading (Shanghai) Co., Ltd.

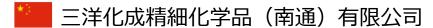
国内生産拠点





海外生産拠点





三大雅精細化学品(南通)有限公司







🎾 韓国三洋化成製造株式会社







SDP GLOBAL(MALAYSIA)SDN.BHD.





Sanyo Chemical Texas Industries, LLC

海外営業拠点





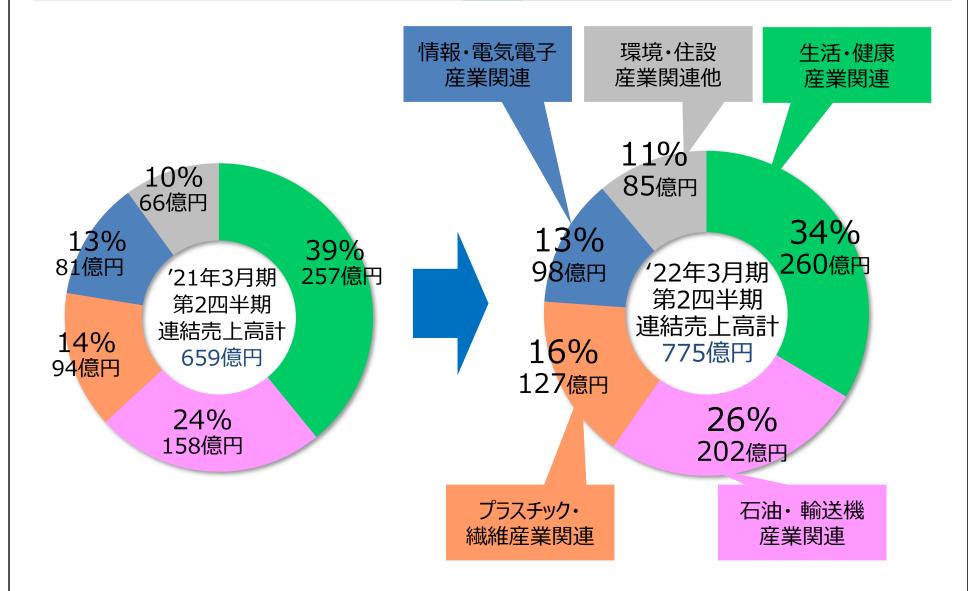
産業分野別主要製品



大分類	中分類	主要製品
生活•健康	生活産業関連	洗剤・洗浄剤用界面活性剤、ヘアケア製品用界面活性剤、 製紙用薬剤
産業関連	健康産業関連	高吸水性樹脂(SAP)、医薬品原料、殺菌消毒剤、外科用止血材、 EIA(酵素免疫測定法)用臨床検査薬、人工腎臓用ポッティング材
石油·輸送機產	産業関連	自動車内装表皮材用ウレタンビーズ(TUB)、ポリウレタンフォーム用原料 (PPG)、潤滑油添加剤、燃料油添加剤、水溶性切削油、非ハロゲン系洗浄剤、 合成潤滑油ベース、デザインモデル製作用盛り付け樹脂、自動車塗料用樹脂
プラスチック ・繊維 産業関連	プラスチック 産業関連	永久帯電防止剤、顔料分散剤、樹脂改質剤、塗料用樹脂、消泡剤、ポリウレタンエラストマー原料、モデル製作用合成木材
	繊維産業関連	繊維製造用薬剤、炭素繊維用薬剤、ガラス繊維用薬剤、 人工皮革・合成皮革用ウレタン樹脂
情報・電気電子	情報産業関連	重合トナー中間体ポリエステルビーズ(PEB)、トナーバインダー
·電気電子 産業関連	電気電子 産業関連	アルミ電解コンデンサ用電解液、電気二重層キャパシタ用電解液、 電子材料用粘着剤、電子部品製造工程用薬剤、UV・EB硬化樹脂
環境•住設産業関連他		廃水処理用高分子凝集剤、カチオンモノマー、家具・断熱材用PPG、 泥水用薬剤、反応性ホットメルト接着剤、建築シーラント用原料、 セメント用薬剤

連結産業分野別売上高構成





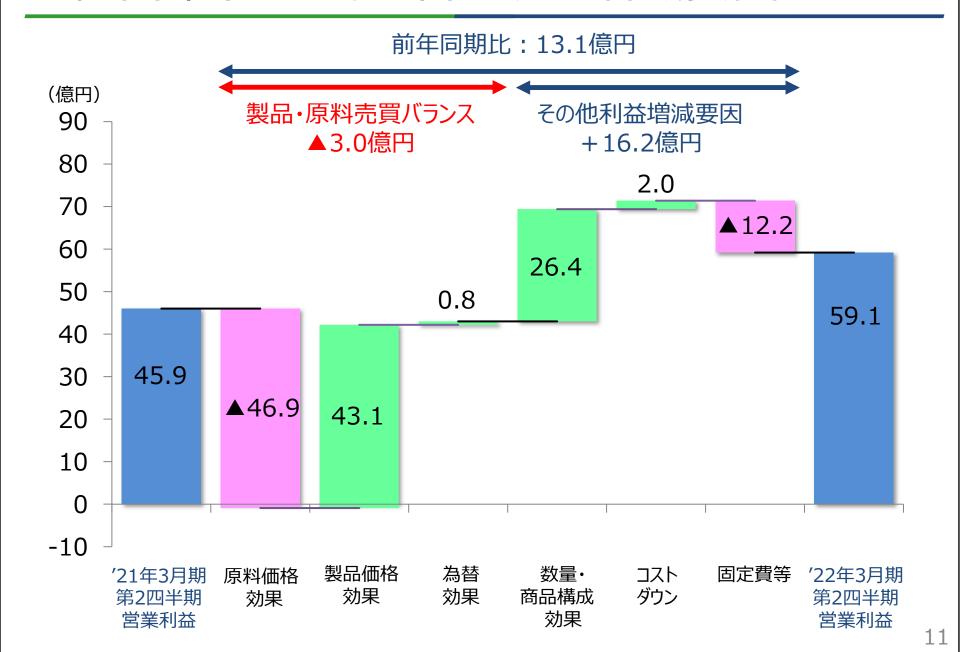
′22年3月期第2四半期業績



(億円,%)

連結	′21年3月期	′22年3月期	前年同期比		
建和	第2四半期	第2四半期	増減額	増減率	
売上高	659.3	775.1	115.8	17.6	
 営業利益 	45.9	59.1	13.1	28.7	
経常利益	43.7	68.6	24.8	56.9	
親会社株主に帰属する四半期純利益	23.3	44.1	20.8	89.6	
包括利益	45.6	42.4	▲ 3.2	▲ 7.0	

連結営業利益の前年同期比増減要因



連結純利益の前年同期比増減要因

	'21年3月期 第2四半期	'22年3月期 第2四半期	増減額
営業利益	45.9	59.1	13.1
持分法投資損益	▲ 3.7	3.8	7.5
為替差損益	▲ 1.6	0.9	2.6
その他営業外損益	3.1	4.6	1.4
経常利益	43.7	68.6	24.8
固定資産売却損益、除却損	▲ 4.7	▲ 4.5	0.1
その他の特別損益	0.1	0.2	0.1
税金等調整前四半期純利益	39.1	64.3	25.1
法人税等	▲ 13.6	▲ 17.9	▲ 4.3
非支配株主に帰属する四半期純利益	▲ 2.1	▲2.1	0.0
親会社株主に帰属する四半期純利益	23.3	44.1	20.8

連結貸借対照表



	2021年 3月31日	2021年 9月30日	増減額	主な増減要因
流動資産	893	918	24	現金及び預金(▲20)、受取手形及び売掛金・電子 記録債権(14)、商品及び製品(12)
固定資産	1,063	1,058	▲ 5	有形固定資産(▲12)
資産合計	1,957	1,976	19	
流動負債	462	468	6	買掛金・電子記録債務(28)、短期借入金(▲7)
固定負債	65	55	▲ 10	長期借入金(▲7)
負債合計	527	524	▲ 3	
株主資本	1,271	1,298	27	四半期純利益(44)、配当金支払(▲17)
その他 包括利益	133	130	▲ 3	その他有価証券評価差額金(▲5)、 為替換算調整勘定(1)
非支配株主持分	24	24	▲ 0	
純資産合計	1,429	1,452	23	
負債·純資産合計	1,957	1,976	19	

連結キャッシュフロー計算書



	'21年3月期 第2四半期	′22年3月期 第2四半期	増減額	特記事項
営業活動CF	101.3	68.3	▲ 32.9	
税金等調整前純利益	39.1	64.3	25.1	
減価償却費	47.3	47.5	0.2	
¦持分法投資損益	3.7	▲ 3.8	▲ 7.5	
運転資金の増減	19.8	▲ 16.7	▲ 36.5	
法人税等	▲8.5	▲ 14.8	▲ 6.3	
その他	▲0.2	▲8.1	▲ 7.9	
投資活動CF	▲ 58.8	▲ 55.8	3.0	固定資産の取得 ′20/1H:▲47.3 ′21/1H:▲43.2
フリーCF	42.4	12.5	▲ 29.8	
財務活動CF	▲ 6.6	▲ 34.5	▲ 27 . 9	借入·返済 ′20/1H:11.5 ′21/1H:▲14.0
現金及び現金同等物に 係る換算差額	▲0.8	1.1	1.9	
現金及び現金同等物の 増減額	34.9	▲ 20.8	▲ 55.8	
現金及び現金同等物の 期首残高	180.0	236.4	56.3	
連結子会社の決算期変更に伴う 現金及び現金同等物の増減額	▲ 6.5	_	6.5	
連結の範囲の変更に伴う 現金及び現金同等物の増減額	1.1		▲ 1.1	
現金及び現金同等物の期末残高	209.6	215.6	5.9	

′22年3月期業績予想および第2四半期進捗率

<業績予想の前提条件>

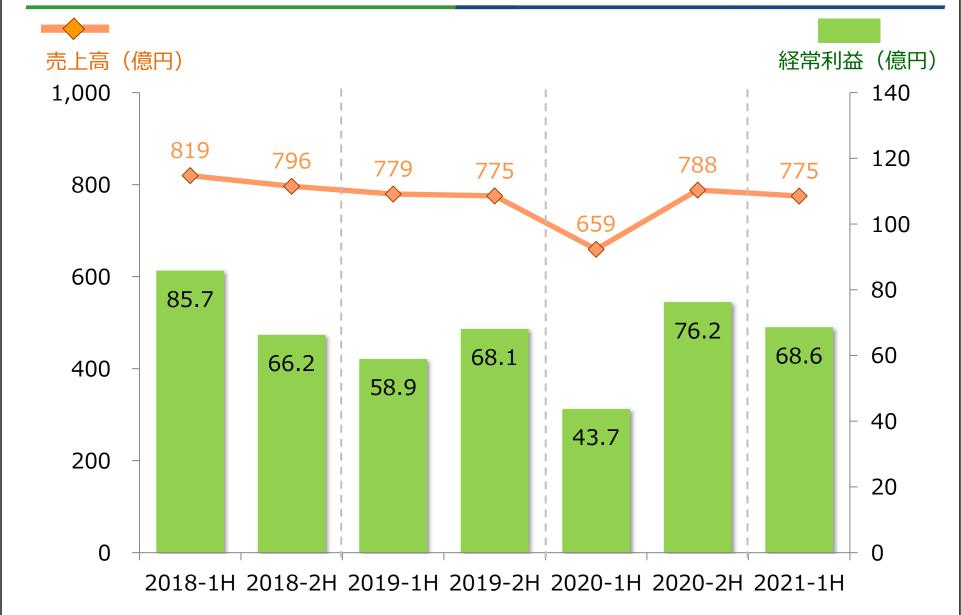
国産ナフサ価格:55千円/kl、為替レート:111円/ドル

(期初の前提条件:国産ナフサ価格:46千円/kl、為替レート:108円/ドル)

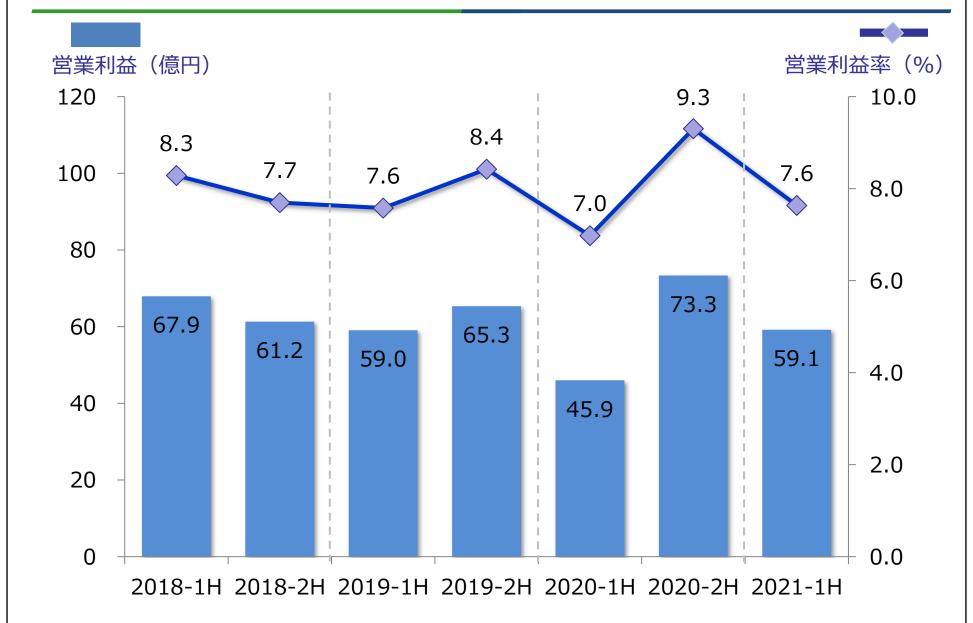
\± 4+	第2四	四半期(4-9月	通期		
連結	実績	予想*	進捗率 (%)	予想*	進捗率 (%)
売上高	775.1	820.0	94.5	1,700.0	45.6
営業利益	59.1	60.0	98.6	135.0	43.8
経常利益	68.6	60.0	114.4	135.0	50.8
親会社株主に帰属 する純利益	44.1	40.0	110.5	90.0	49.1

連結業績の推移(半期)





連結営業利益(同率)の推移(半期)

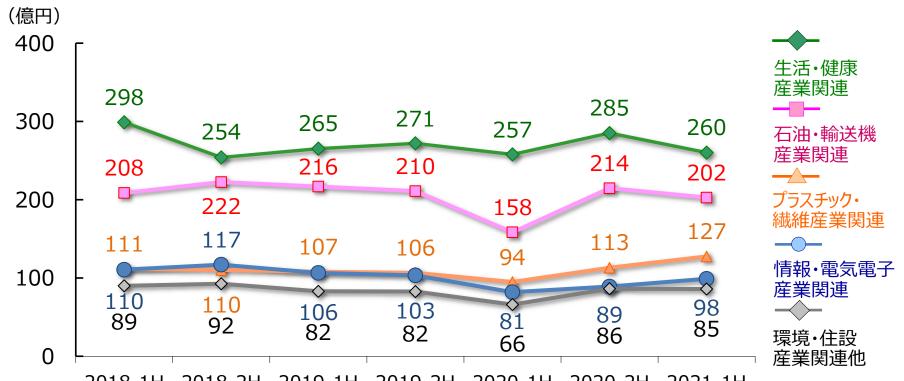


連結産業分野別業績



		売上高			営業利益		
	産業分野	'21年3月期 第2四半期	'22年3月期 第2四半期	増減額	'21年3月期 第2四半期	'22年3月期 第2四半期	増減額
生活	ぢ・健康産業関連	257.8	260.1	2.2	15.4	5.4	▲ 9.9
	生活産業関連	61.5	68.6	7.1			
	健康産業関連	196.3	191.5	▲ 4.8			
石油·輸送機産業関連		158.4	202.7	44.2	11.1	18.3	7.2
プラ	スチック・繊維産業関連	94.9	127.4	32.5	9.8	18.4	8.5
	プラスチック産業関連	71.4	93.0	21.6			
	繊維産業関連	23.4	34.3	10.9			
情報	B·電気電子産業関連	81.9	98.9	16.9	5.7	9.9	4.2
	情報産業関連	46.8	55.1	8.3			
	電気電子産業関連	35.1	43.8	8.6			
環境•住設産業関連他		66.1	85.8	19.7	3.8	7.0	3.1
合計		659.3	775.1	115.8	45.9	59.1	13.1

連結産業分野別売上高の推移(半期)



2018-1H 2018-2H 2019-1H 2019-2H 2020-1H 2020-2H 2021-1H

当期(上期)業績の主な増減要因(前年同期比)

環境•住設、他

生活・健康	: PEGが国内外ともに増収、製紙関連薬剤の回復。一方、SAPは主力の中国市場で、顧客
	での急激な生産調整により一時的に販売減少も、その後回復基調。
石油•輸送機	: TUBは横ばい。PPG、アクルーブが好調に推移。
プラスチック・繊維	:永久帯電防止剤が引き続き好調。樹脂改質剤も海外向け需要回復。炭素繊維用薬剤

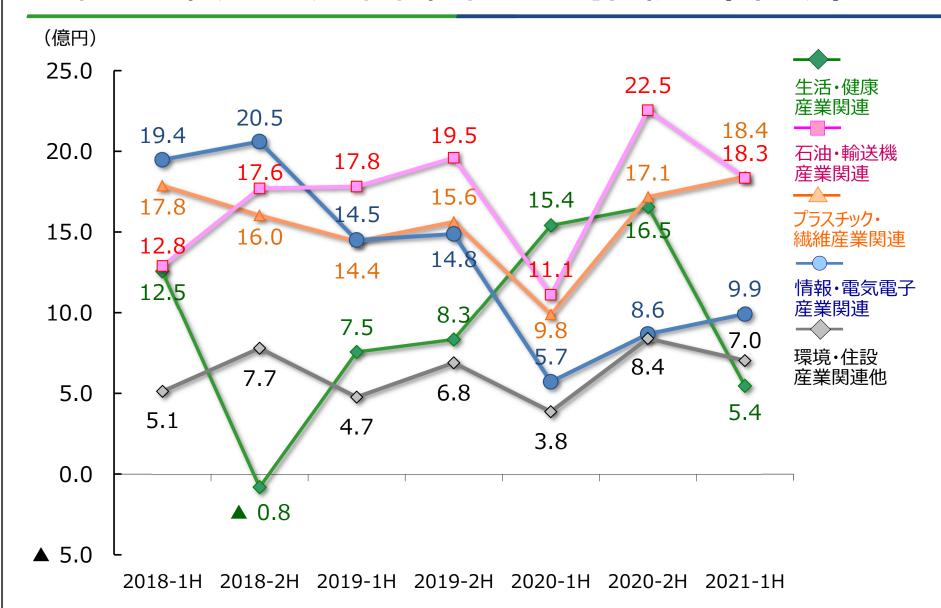
: PEBは横ばい。トナーバインダが好調に推移。ディスプレイ用樹脂が大幅に増加。 情報·電気電子

(炭素繊維集束剤)、自動車に使われる繊維用油剤が好調。

: 高分子凝集剤用カチオンモノマーが好調。住設産業関連は、国内外の需要が回復し、建築

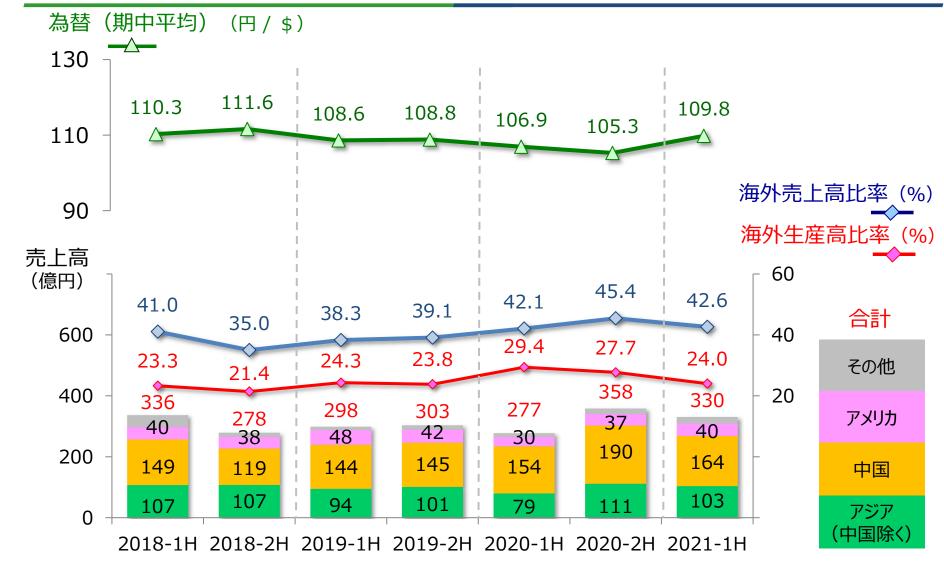
シーラント用原料、PPGが大幅に増加。

連結産業分野別営業利益の推移(半期)

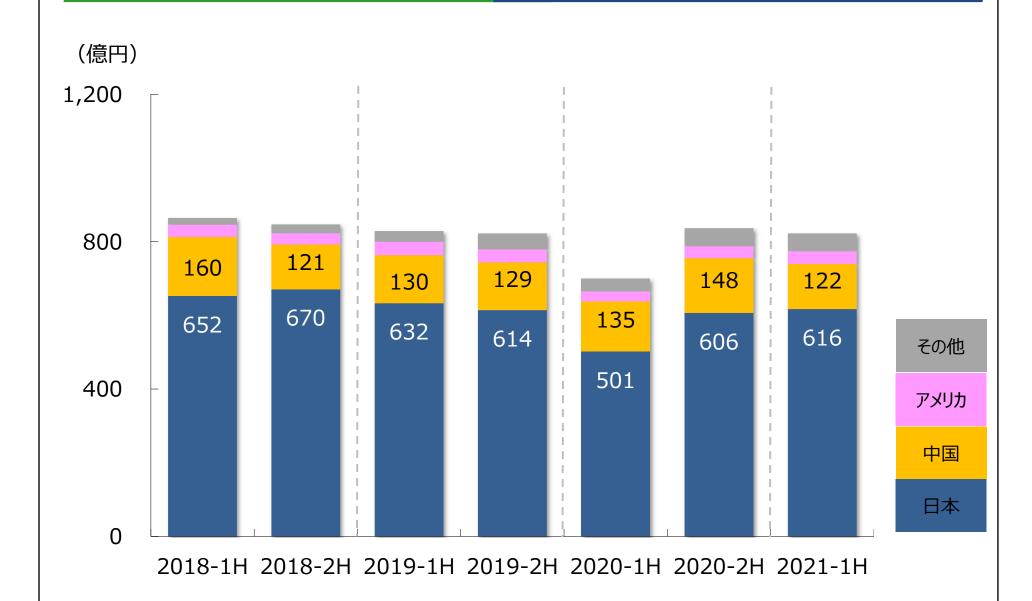


海外売上高の推移(半期)

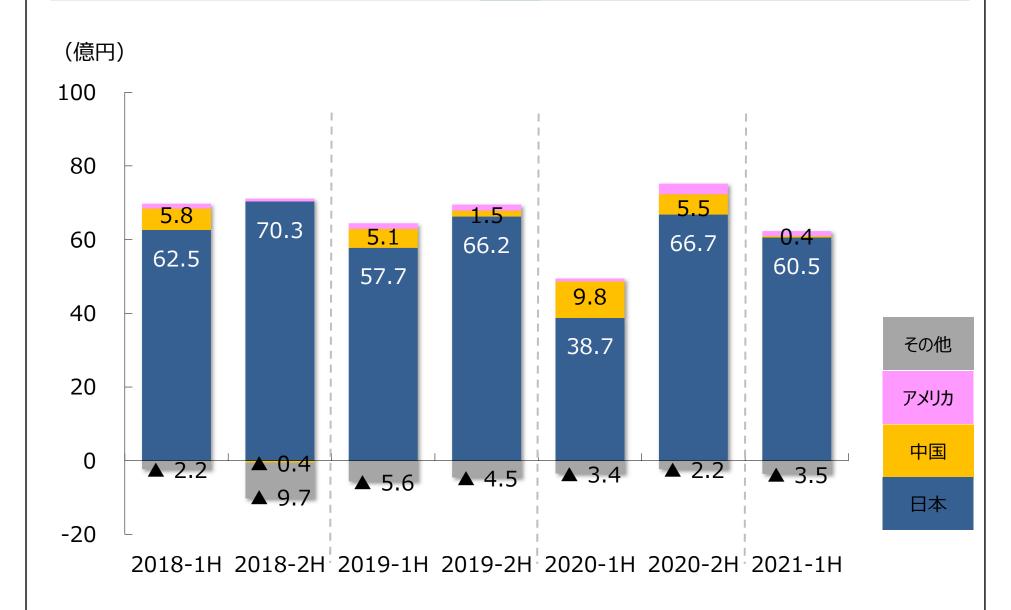




連結所在地別売上高の推移(単純合算)

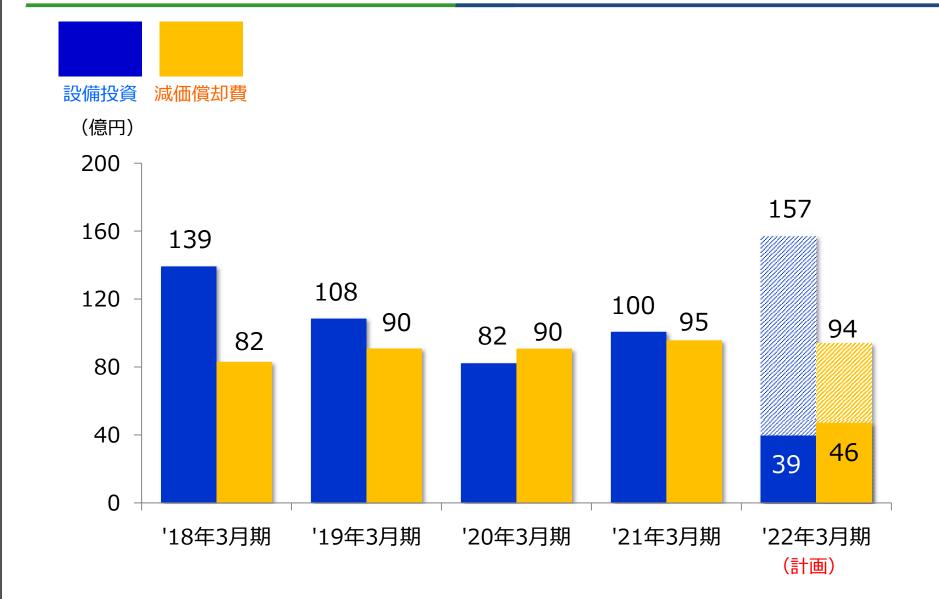


連結所在地別営業利益の推移(単純合算)



設備投資と減価償却費 (連結)





1株あたり配当と配当性向の推移(連結)

会計 合計 連結配当性向30%以上をめどに、中長期的な配当水準の 期末 向上を目指す

中間

2016年10月1日で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しています。 配当金額は、株式併合後の数値に換算して記載しております。 配当性向

(%)

配当(円/株) 41.6 51.5 60 200 45.4 170.0 40.2 33.6 29.1 150.0 40 27.1 26.2 160 140.0 21.6 125.0 20 110.0 85.0 120 100.0 80.0 70.0 85.0 0 77.5 75.0 65.0 55.0 80 55.0 45.0 40.0 37.5 85.0 40 70.0 70.0 60.0 55.0 45.0 40.0 37.5 37.5 0 '14年 '15年 '16年 '17年 '18年 '19年 '20年 '21年 '22年 3月期 3月期 3月期 3月期 3月期 3月期 3月期 3月期 3月期 (予想) 25



トピックス

全樹脂電池の進捗状況



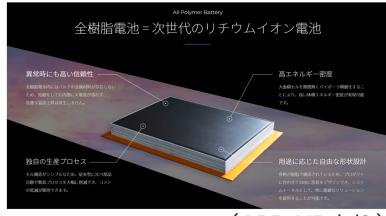
2021年10月より稼働開始

<APB>

手動運転含めたサンプル製造を開始。完全無人化運転に向け設備調整を継続中

<三洋化成>

全樹脂電池のキーマテリアルである被覆活物質の 安定供給体制を整備完了





(APB HPより)

APB福井センター武生工場

バイオ・メディカル事業



シルクエラスチン®

慢性創傷の治療を目的に、2021年7月より企業治験を開始

422年度 日本初の遺伝子組み換え技術を

開いた医療機器として薬事承認を申請予定

723年度 医療機器として国内上市を目指す

外科用止血物Hydrofit®

(海外販売名:AQUABRID®)

2014年2月 国内で発売開始(胸部大動脈-人工血管吻合部)

2019年7月 CEマーキングを取得、欧州市場へ展開

2020年3月 脳血管を除く血管全体吻合部の止血材へ適応拡大

2021年7月 香港で発売を開始

QOL向上の実現に向け、事業拡大を図る

アグリ・ニュートリション事業



アグリ・ニュートリション分野への事業展開



宮崎県新富町と連携協定を締結

農業におけるペプチドを用いた 研究開発・実証実験



アグリ・ニュートリション基本計画を意定

ペプチド農業

地域 カーボン 活性化 オフセット

バイオスティミュラントを活用したペプチド農業の確立



機能性化学品(合成)界面制御技術



機能性素材(生物由来) 発酵·抽出·機能評価技術

匂いセンサーへの取り組み



匂いセンサーの開発を通じて、匂いに関する 多様なニーズに応えるソリューションを提供する

長瀬産業とAI技術を応用した人工嗅覚で旬いを識別する「旬いセンサー」について共同で事業化を検討開始

三洋化成の界面活性剤、機能性高分子に関する技術と知見による独自の樹脂材料

多様な匂いの識別を可能にする高精度な匂いセンサーへ



京都・伏見の酒蔵「都鶴酒造」と

旬いセンサーを活用した共同研究開始

安定した品質管理や製造工程の省力化、また、香りの観点によるマーケティング(新商品開発)へ

京都の地域産業の発展を目指す

BASFとPUDに関する覚書締結



BASFと三洋化成、ポリウレタンディスパージョン (PUD) の協業に向けた覚書に調印



Sanyo Chemical

Joint News Release

2021 # 0 B 27 B

BASF と三洋化成、ポリウレタン ディスパージョン(PUD)の協業に向けた 覚書に関印

- 先進的な PUD 創出のための共同開発と技術の活用
- 新しい PUD ソリューションを通じて、顕客のサステナビリティ目標の達成をサポート
- 世界中の PUD ユーザーへのアクセスを強化

BASF(本社:ドイツ ルートヴィッヒスハーフェン)と三洋化成工業株式会社 (本社:京都 府、以下三洋化成)は、PUD 開発の戦略的協業に関する覚書に調印しました。両社は、 サステナビリティへの貢献が高い革新的な製品を共同で開発・生産することを目指し ます。新たに開発された技術や製品は、両社のグローバル生産拠点を通じて、世界市 場へアクセスできるようになります。

「PUD 市場の需要は拡大しており、ユーザーは製品の性能向上を求めています。また、 地域の規制を遵守し、企業の責任目標を達成するための持続可能なソリューションを 期待しています。この協業により、両社は新技術の市場投入時間を短縮し、水系塗料 システムへの転換に拍車がかがります」と BASF アジア太平洋地域担当レジン& 添加利車業本部 パイスプレジデントのシルヴァン・ヒュグナードは述べています。







BASFのグローバルネットワーク

X

三洋化成グループの技術開発力



京都伝統産業への貢献



三洋テクノロジー×京都伝統産業(ESG推進)

西陣織や京友禅など74品目が京都市伝統産業に指定



京都市産業銀光局や京都市産業技術研究所、京都府商工労働銀光部と連携し、伝統産業の活化、需要拡大への一助を目指す

DEI (Diversity, Equity & Inclusion)

当社のDEIへの取り組みが評価され、3年連続でPRIDE指標* "GOLD"を受賞



*PRIDE指標:任意団体「work with Pride」による、日本初の職場におけるLGBTQなどのセクシュアル・マイノリティへの取組みの評価指標のこと

多様な人材が活躍して付加価値を生み出すことで、よりよい社会の実現に貢献していきます



参考資料

国産ナフサ価格の推移





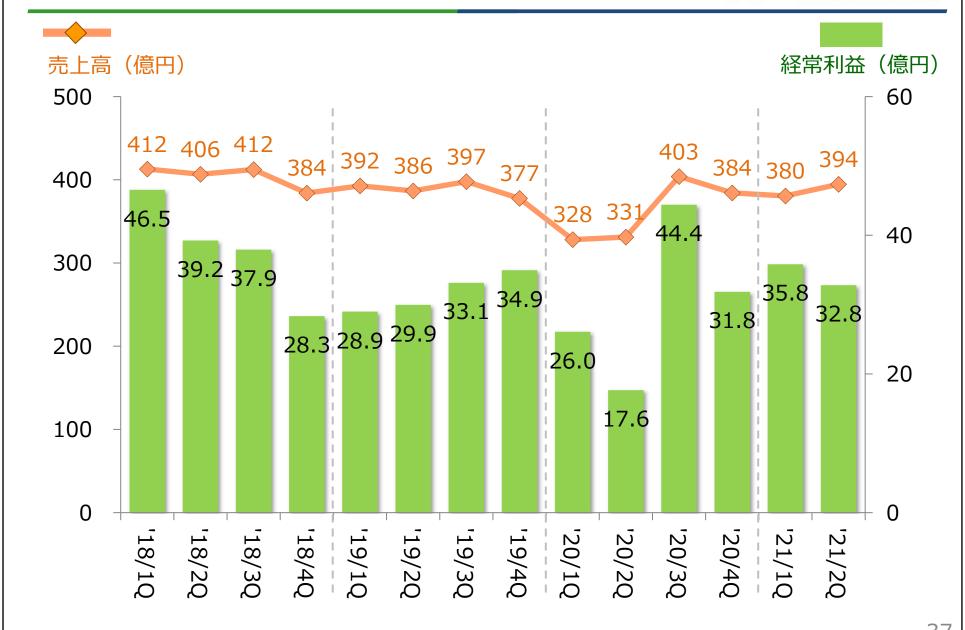
連結業績の推移





連結業績の推移(四半期)



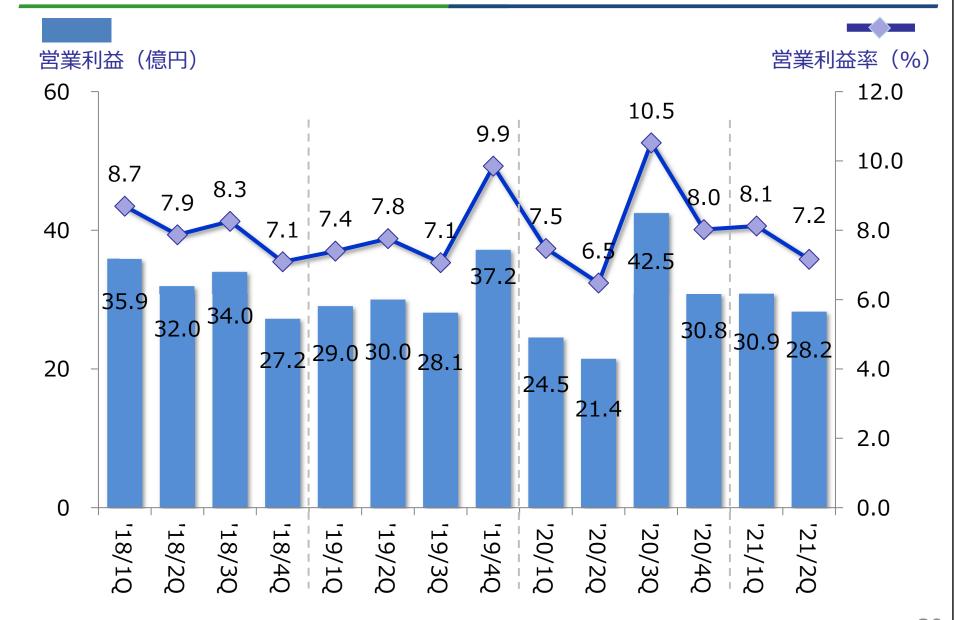


連結営業利益(同率)の推移



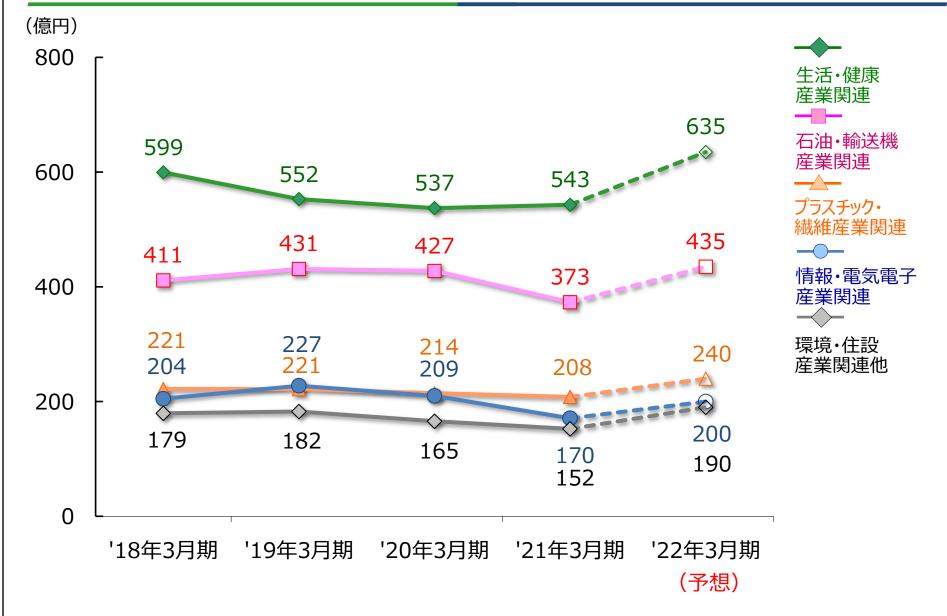


連結営業利益(同率)の推移(四半期)

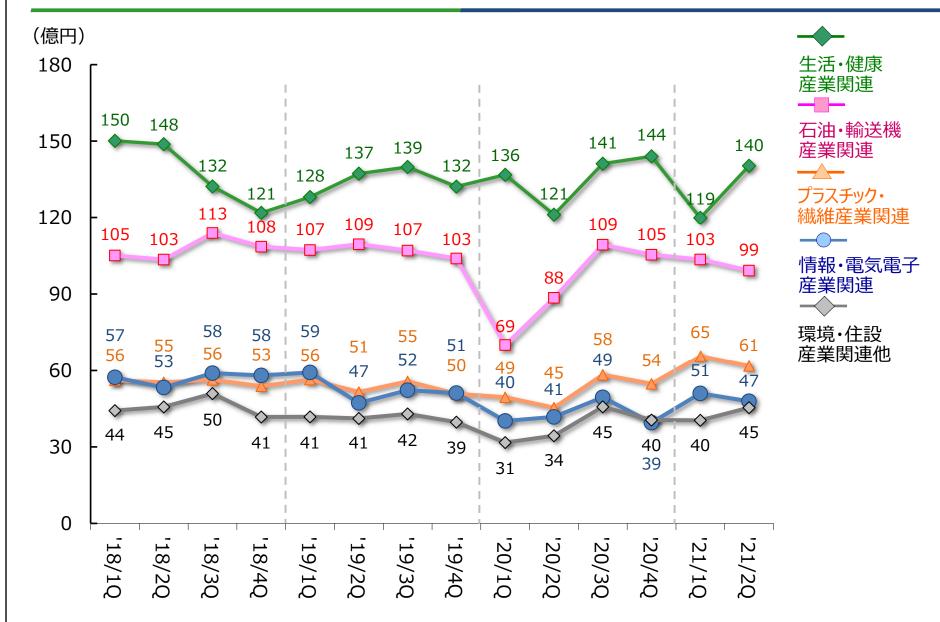


連結産業分野別売上高の推移



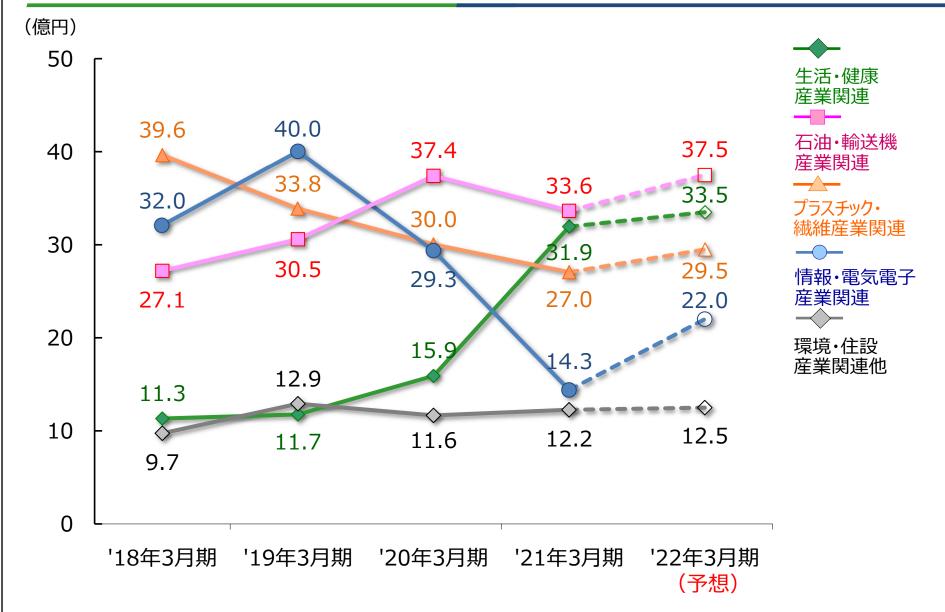


連結産業分野別売上高の推移(四半期)

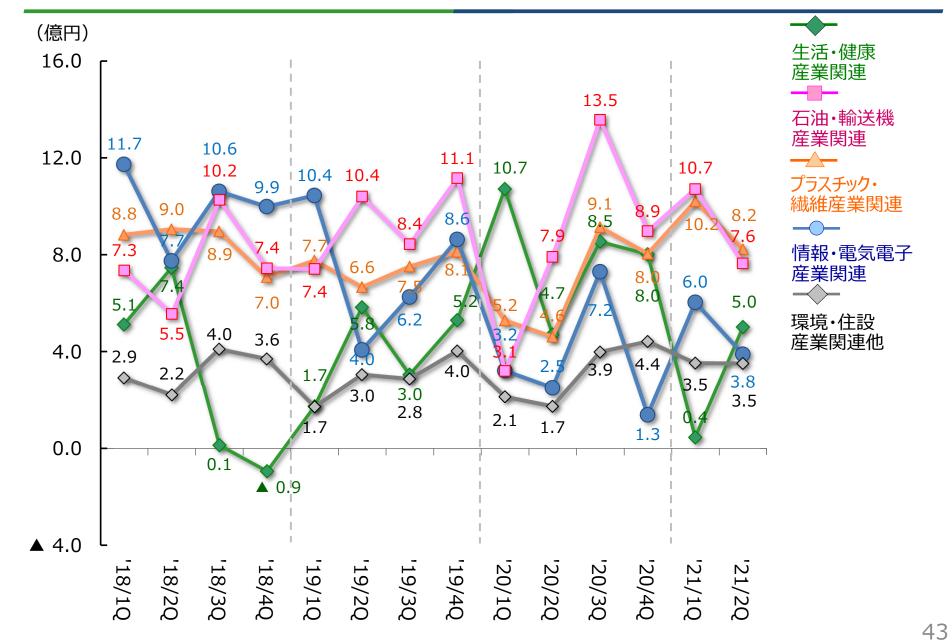


連結産業分野別営業利益の推移 祭



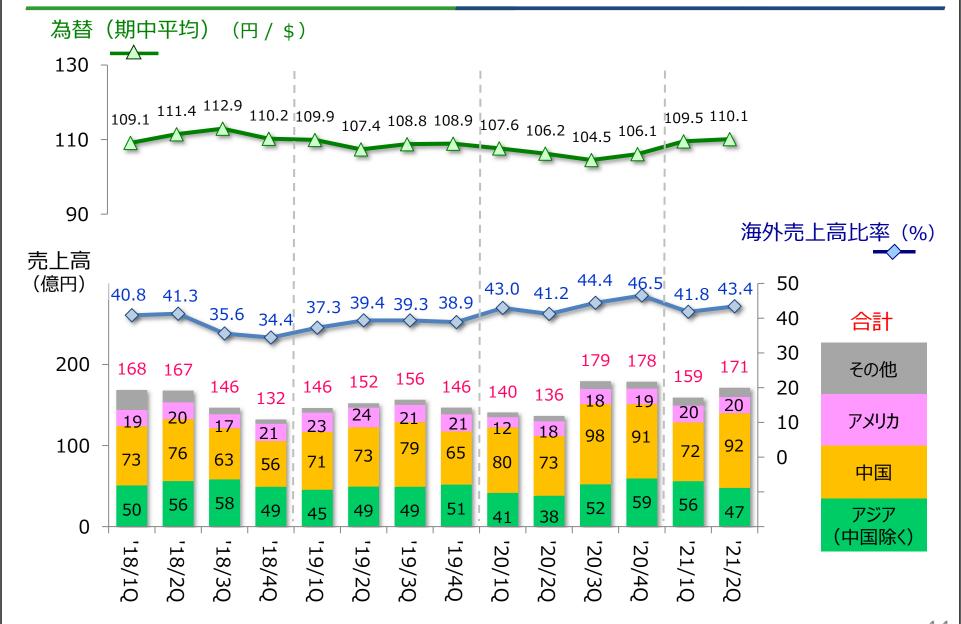


連結産業分野別営業利益の推移(四半期)

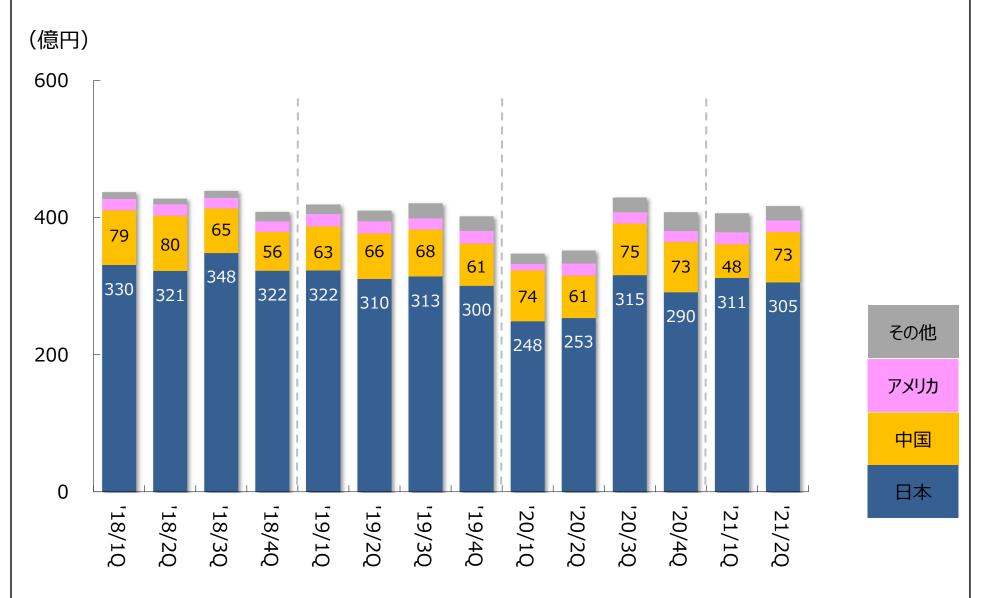


海外売上高の推移(四半期)

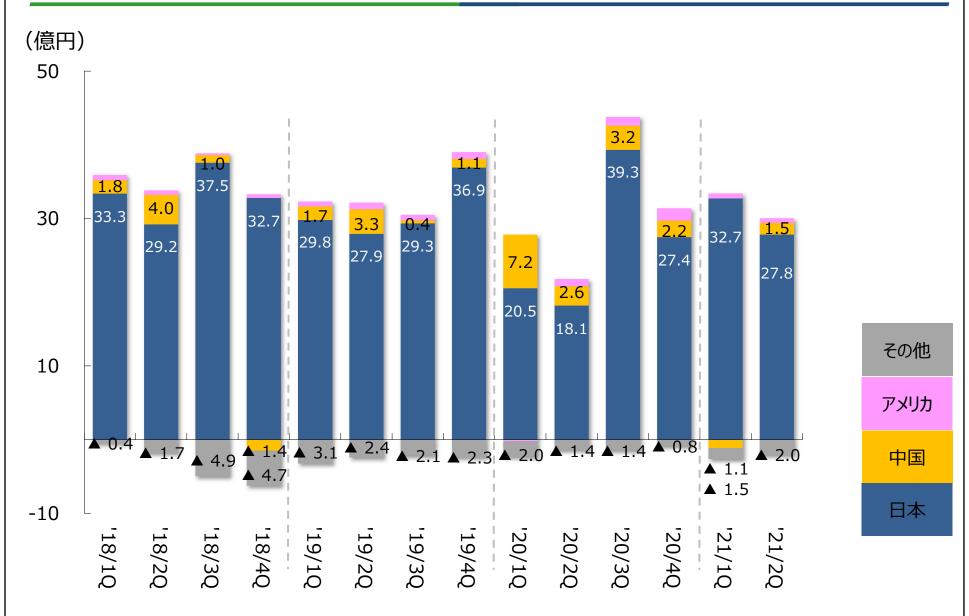




連結所在地別売上高の推移(単純合算)



連結所在地別営業利益の推移(単純合算)



国内連結子会社(5社)



会社名	略号	議決権所有割	合	事業内容	
SDPグローバル(株)	SDP	三洋化成工業㈱	100%	高吸水性樹脂の製造販売	
サンノプコ(株)	SNL	三洋化成工業㈱	100%	紙・パルプ薬剤、塗料用薬剤、 各種工業用薬剤等の製造販売	
サンケミカル(株)	SCC	三洋化成工業㈱ ENEOS㈱	50% 50%	ポリウレタンフォーム用原料等の 製造	
サンアプロ(株)		三洋化成工業㈱ エボニック・インターナショナル ホールディンク゛B.V.	50% 50%	エポキシ樹脂硬化促進剤、 ウレタン化反応触媒等の製造販売	
三洋化成ロジスティクス㈱	三洋ロジ	三洋化成工業㈱	100%	運送業•倉庫業	

海外連結子会社 (7社)



会社名	所在国	略号	議決権所有割合	<u>></u>	事業内容
三洋化成精細化学品 (南通)有限公司	中国	SKN	三洋化成工業㈱	100%	界面活性剤、 ウレタン樹脂等の製造
三大雅精細化学品 (南通)有限公司	中国	SDN	SDPグローバル(株)	100%	高吸水性樹脂の製造販売
三洋化成(上海) 貿易有限公司	中国	SCST	三洋化成工業㈱	100%	界面活性剤、 ウレタン樹脂等の販売
Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.	タイ	SKT	三洋化成工業㈱ VIV,豊田通商㈱ほか		界面活性剤、ウレタン樹脂 等の製造販売
SANAM Corporation	米国	SANAM	三洋化成工業㈱	100%	米国子会社の統括会社、 潤滑油添加剤、ウレタン ビーズ等の販売
Sanyo Chemical Texas Industries, LLC	米国	SCTI	SANAM Corporation	100%	ウレタンビーズの製造
SDP GLOBAL (MALAYSIA) SDN.BHD.	マレーシア	SDPM	SDPグローバル(株)	100%	高吸水性樹脂の製造販売

持分法適用会社(5社)



会社名	略号	議決権所有割合	事業内容
(株)サン・ペトロケミカル	SPCC	三洋化成工業㈱ 50 ENEOS㈱ 50	% 合成ゴム原料の製造
Sunrise Chemical LLC [米国]	SRC	SANAM Corp. 5C ニッホ°ン・ケミカル・テキサス 5C	% 合成ゴム原料の製造
APB(株)	APB		% 全樹脂電池の研究・開発、 機造販売
塩浜ケミカル倉庫㈱	塩ケミ	三洋化成工業(株) 50 ENEOS(株) 50	% 倉庫業
(株)サンリビング	SL	三洋化成工業㈱ 100	% 不動産、保険代理業